



♪ 令和3年度早川南小学校だより ♪

はるき



令和3年12月23日

No.32

校長 河西弘明

スケート教室！

…上達著しい子どもたち！

12月17日に、今年最後の南北小合同授業、スケート教室が行われました。今年は、私も参加することができたので、1～3年生と一緒に、久しぶりのスケートを楽しんできました。

3年生は3回目の、そして1年生には初めてのスケート！昨年の様子も聞いていたので、ちょっと心配もしていたのですが、今となってはとりこし苦勞になったほど、みんなが笑顔で、しかも汗びっしょりになるくらいたくさん滑ってきました。

始まる前に準備体操も兼ねて、昨年も指導していただいたインストラクターの先生から、転び方や姿勢など、アリーナ前の陸上で動きを練習してから氷上へ。最初は、壁に沿って恐る恐る立っていた子も、しばらくするとバランスを取れるようになり、壁から離れて進めるようになりました。先生がとても丁寧に、かつ安全に配慮して教えてくださったので、子どもたちの上達ぶりには目を見張りました。午後の自由滑走では、一人でもスイスイと滑っている子、よちよち歩きながらも自分で前に進んだり、転んでも一人で立ち上がれるようになり、スケートの楽しさを満喫できていました。

経験したことがある方はわかると思いますが、スケートは、走るよりも少ない力でスピードを上げて滑る滑走感がたまらなく楽しいスポーツです。小瀬のリンクは3月まで開いているので、機会があったらご家族で行ってみてはいかがでしょうか。

お昼からは天気も回復し、外でお弁当を食べたり、芝生広場で遊んだりもでき、北小の子どもたちとの交流も深められたスケート教室の一日となりました。



全校花植え活動



土にそう〜っと入れるんだよ！

ができていました。暖くなる春まで、寒さに耐えながらも、きっと元気に育ってってくれることでしょう。寒い季節だけに、毎日気を配りながら大切に育ててほしいと思います。

自分の鉢に名前を付けました→

20日月曜日の青空時には、児童会活動の一環で、全校花植え活動を行いました。保健環境委員会が準備やリードをしてくれて、校庭でみんなで植えました。

一人一鉢に、パンジーとビオラと葉牡丹を一種類ずつ、自分の気に入った色の花を選び、3つをバランスを考えながら寄せ植えします。低学年生には、上級生たちが優しく指導しながら、あっという間にきれいに植えること





ますます仲を深めた児童会！



ー昨日はクリスマス集会、そして昨日は1年生が運営してくれたハッピー作戦と、学期末でしたが児童会主催行事が行われました。クリスマス集会では、本部も忙しい中しっかり準備してくれて、全校で飾り付けをして、きれいなツリーが完成しました。その後、校舎内でかくれんぼを行い、

楽しい集会になりました。またハッピー作戦では、

1年生が、「かごめかごめ」の説明や質問への受け答えをともしっかりした態度でして、成長ぶりに驚きました。私も、かごめかごめをしたのは何十年ぶりかでしたが、昔ながらの遊びに夢中になれて、とても楽しいひと時でした。子どもたちも、先生たちも、全員で楽しく遊べるいい学校だなあと、改めて感じました。



かごめ かごめ〜♪…



82日分の心の成長！



本日無事に、2学期の82日間を終了することができました。コロナの影響を多少は受けたものの、ほぼ例年のような行事が一通りできたことは、本当によかったと思っています。学校と塾との大きな違いは、学校には行事があるということです。時に触れお伝えしてきましたが、子どもたちの人格の形成には、行事が大きな役割を果たしていると思っています。

今日の終業式では、2つのことを子どもたちに伝えました。1つ目は、「82日分の心の成長」についてです。2学期はじめの頃の写真に写る子どもたちの顔と今の顔を比べてみると、どの子も顔つきが少し大人びた感じに見えます。それは、2学期のたくさんの行事を通して、新しいことに挑戦したり、苦しいけど頑張っ乗り越えたり、自分のことだけでなく他の人のことを考えたりしたことで、「心」が成長したからだと思います。子どもたちの未来は、大人よりずっと長く可能性に満ちています。しかし、その未来を生きていくには、たくさんの力をつけなくてはなりません。心も強くなっていかなければ、困難にぶつかったときにくじけてしまいます。そういう『生きる力』をつける機会が、学校行事の意義だと思えます。

もう一つの話は、吹奏楽活動のことです。今年、東日本合奏フェスティバル県代表に推薦されたことは、全校のみんなで頑張ってきた大きな成果です。本当なら、県外の大きなホールで演奏できたわけですが、それは叶わなくとも、1月に、山梨県代表として胸を張れる演奏を収録するためには、この冬休みのマウスピースの音出しは絶対に必要な練習です。県代表の責任と誇りを胸に、休み期間、毎日マウスピースを唇につけて、パーカッションパートはバチを握ってほしいという話をしました。「継続は力なり」です。今のメンバーで、一緒に合奏や演奏ができるのもあと少しです。みんなで頑張りましょう！

また各担任より、2学期の様子を記した「あゆみ」を児童一人一人に手渡しました。各学年の便利にも、頑張ってきた足跡がたくさん記されています。その頑張った様子について、ぜひ褒めていただき、3学期につなげてほしいと思います。明日からは、18日間の冬休みとなります。ご家族で、年の瀬・お正月を穏やかに、また健康に過ごされますことを祈念いたします。そして子どもたちが、新しい年を抱負をもって新たな気持ちで迎えられるようご配慮をお願いさせていただき、今年最後の便りいたします。保護者の皆様には、いつもたくさんのご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。来年も、どうぞよろしく願いいたします。よいお年をお迎えください。



冬晴れの早川の空に…今日の学び舎！